

- 新型コロナウイルス感染症に関するお知らせ -

愛媛県において9月10日時点で報告された新型コロナウイルス感染者は4,908人となりました。感染者数は減少傾向にありますが、依然として多い状況が続いていることから、県民の皆様には引き続き、①不要不急の外出の自粛、②県外及び松山市との不要不急の往来の自粛、③ルールを守った会食など、感染回避行動を徹底していただくとともに、少しでも体調不良がある場合は、あらかじめ、かかりつけ医等の身近な医療機関や「受診相談センター(089-909-3483)」に電話相談し、案内に従って受診してください。詳しくは県ホームページをご確認ください。

『愛媛県ホームページ 新型コロナウイルス感染症に関する情報』 ⇨



発生動向の概況

RSウイルス感染症の定点当たり報告数は、第34週7.6人から第35週5.1人と急減しましたが、依然として県内全域で多い状況が続いており注意が必要です。特に宇和島保健所の定点当たり報告数は、第33週3.0人から第35週12.0人と急増しています。この疾患は、2歳以下の乳幼児を中心に流行し、主な症状は発熱や鼻汁、咳などですが、特に6ヶ月未満の乳児では重症化することがあります。感染予防のため、液体せっけんとう流水での手洗いを励行しましょう。

日本紅斑熱の届出が2例(松山市保健所管内在住2例、第28週分含む)ありました。この疾患はマダニが媒介する感染症で、マダニの活動が活発となる春から秋にかけて患者が多くなる傾向があります。野山や畑、草むらなどに入る場合は、肌が露出しない服装を心がけ、マダニに効果のある防虫スプレー(ディート含有)を使用するなどマダニに咬まれないよう十分注意しましょう。咬まれてしまった場合は、引き抜こうとせず、医療機関(皮膚科等)を受診し処置してもらいましょう。早期に適切な治療を受けることが極めて重要ですので、発熱、消化器症状、発疹などの症状が出たら、速やかに医療機関を受診しましょう。

県内での感染症発生状況

全数把握感染症

二類感染症：結核 10例

四類感染症：日本紅斑熱 1例(50歳代男性)
レジオネラ症 2例(40歳代男性、70歳代女性)

五類感染症：カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 1例(60歳代女性)
水痘(入院例) 1例(30歳代男性)

新型インフルエンザ等感染症：新型コロナウイルス感染症 593例

*その他、日本紅斑熱の届出が第28週に1例、ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)の届出が第33週に1例(B型)、梅毒の届出が第32週に1例、新型コロナウイルス感染症の届出が第32週に5例、第33週に9例ありました。

定点把握感染症(数字は最新週の定点当たり報告数)

疾病名	愛媛県推移	県内の傾向
RSウイルス感染症	5.1	急減。宇和島保健所で多い。
感染性胃腸炎	3.6	増加。
手足口病	0.4	横ばい。

解析評価委員のコメントから

RSウイルス感染症：[東予] 減少しています。[中予] 減少しています。

[南予] 相変わらず多数発生しており減少傾向はありません。

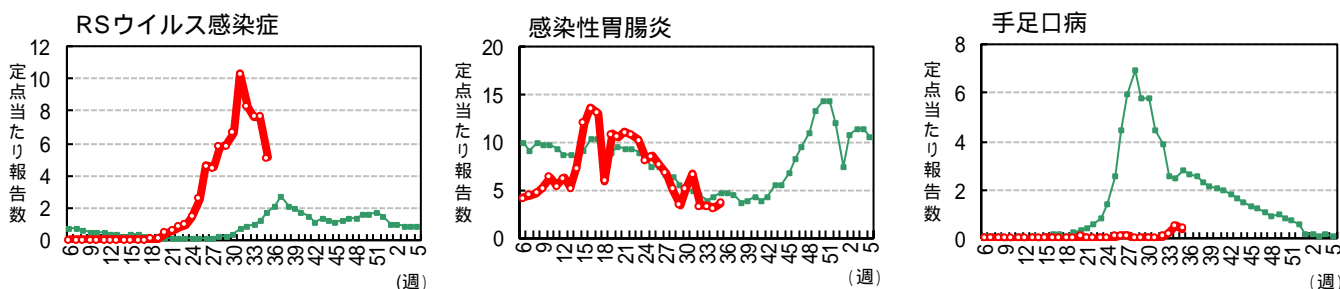
感染性胃腸炎：[東予] みられています。重症は少ないです。[中予] やや増加しています。

[南予] 発生は続いています減少傾向です。

手足口病：[東予] まだ少ないですが、少しみられます。[中予] わずかに増加しています。

[南予] 多数発生しており減少傾向かの判断はまだ困難です。

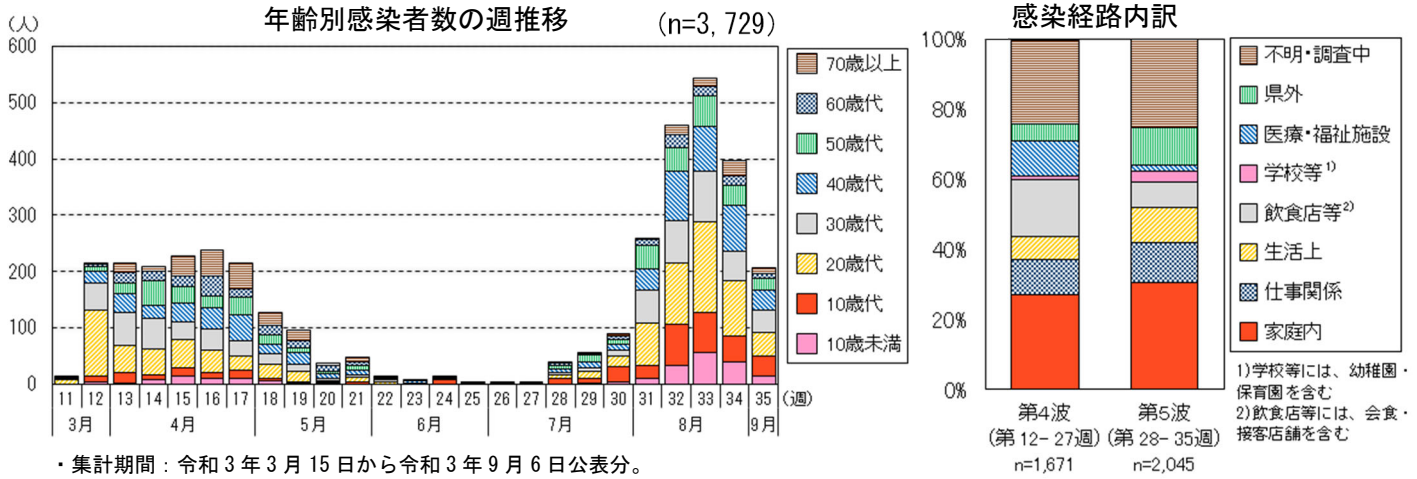
過去30週の動向 (: 過去30週の動向, : 過去10年の平均)



(注) 本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所単位での集計で、患者の住所によるものではありません。感染症情報に関するご意見、ご質問は eikanken@pref.ehime.lg.jp までお願い致します。

- 愛媛県における新型コロナウイルス感染症の発生状況 - 令和3年9月7日現在

第5波における新型コロナウイルスへの感染経路をみると、家庭内で感染した事例が最も多く629例(31%)、次いで仕事に関連した事例が232例(11%)、生活上で感染した事例が202例(10%)となっています。年齢別にみると、第5波では第4波に比べ、20歳未満の感染者数が増えているほか、感染経路内訳でも学校等の割合が増加しています。家庭から学校等へのウイルスの持込みを防ぐため、健康観察を徹底し、少しでも体調不良がある場合は、登校を控え、医療機関へ相談の上、受診しましょう。



令和3年9月7日現在

病原体検出情報

感染症流行予測調査事業の1つであるブタの日本脳炎ウイルス抗体調査の結果を右表に示しています。8月25日採血分のブタのHI抗体陽性率は80%(10例中8例)でした。また、8月25日の陽性例のうち1例は最近の感染を示す2ME感受性抗体でした。

なお、本調査は複数のブタ飼育地域を対象に実施しており、飼育地域等により陽性率が異なる場合もあります。蚊の発生が多い時期ですので、引き続き、蚊に刺されないように注意しましょう。

詳しくは県ホームページをご確認ください。
『愛媛県におけるブタの日本脳炎抗体保有状況』 ➡



■ 過去5週 検出病原体

(2021年8月2日以降採取検体)

○ 過去5週で新たに検出された定点把握疾患に係る病原体はありません。

■ 月別病原体検出結果

検体採取月		2021						合計
検出病原体		4	5	6	7	8	9	
ウイルス	コクサッキーA4	1		1				2
	パラインフル3			5				5
	アストロ	1						1
	ノロ	1						1
ウイルス計		3		6				9
細菌	A群溶レン菌	1	1					2
細菌計		1	1					2

注) 表中の検出数は9月7日集計分であり、その後の検出結果は次号以降に反映されます。咽頭ぬぐい液にはうがい液・鼻汁・鼻腔ぬぐい液等を含んでいます。

■ 愛媛県におけるブタの日本脳炎ウイルス抗体保有状況

採血月日	検査頭数	HI抗体陽性数	2ME感受性抗体 ²⁾	
			検査件数	陽性数
7月 6日	10	0	—	—
7月 14日	10	9(90%)	9	1
7月 27日	10	1(10%)	—	—
8月 3日	10	0	—	—
8月 17日	10	0	—	—
8月 25日	10	8(80%)	8	1

- 1) ブタが日本脳炎ウイルスに感染した事があるかわかります。HI抗体価が1:10以上を陽性としました。
- 2) 最近感染したかどうかかわかります。検査はHI抗体価が1:40以上の検体について実施します。

■ 臨床診断別検出結果 (2021年7月以降採取検体)

7月以降検出された病原体はありません。

愛媛県 定点把握五類感染症 2021年 第 35 週 (2021.8.30 ~ 9.5)

患者報告数		インフルエンザ定点			小児科定点										眼科定点		基幹定点						四国中央 西 条 今 治 松 山 市 中 予 八 幡 浜 宇 和 島 愛 媛 県 週 推 移 0-5ヶ月 6-11ヶ月 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10-14 15-19 20-29 ⁵⁾ 30-39 40-49 50-59 60-69 70-79 ⁶⁾ 80-	
		1) インフルエンザ		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感受性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) ロタウイルス胃腸炎	3) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	4) クラミジア肺炎	1) インフルエンザ(入院)		
		迅速検査A型	迅速検査B型																					
保 健 所 別	四国中央			8			9								-	-								四国中央
	西 条			18			5	46			2	3	4	1		1								西 条
	今 治			34	1	1	6		2		7					2								今 治
	松 山 市			39	1	4	62	2	2		4	3												松 山 市
	中 予			24		7	6					2	2											中 予
別	八 幡 浜			17		1	4	1	8		1	1				2								八 幡 浜
	宇 和 島			48					4		1	4												宇 和 島
週 推 移	愛 媛 県			188	2	18	133	3	16	2	18	14	1		5									愛 媛 県
	1週前			282	1	12	116	1	20		15	10	1		3									1週前
	2週前			283	3	16	121	4	8	1	21	15	1		11									2週前
	3週前			306	3	21	121	7	3		11	16			4									3週前
年 齢 別	0-5ヶ月			15																				0
	6-11ヶ月			29			6		2	1	6	1												1-4
	1			35	2	1	23		8		8	7												5-9
	2			38		1	15		4		2	4												10-14
	3			36		1	13		1		1	1	1											15-19
	4			15		5	12		1	1					1									20-24
	5			13		4	6					1												25-29
	6			4		1	3	3																30-34
	7			2		1	6																	35-39
	8			1		2	7								1									40-44
	9						11																	45-49
	10-14					2	16																	50-54
	15-19						7																	55-59
	20-29 ⁵⁾						8																	60-64
	30-39														1									65-69
	40-49																							70-
50-59														1										
60-69																								
70-79 ⁶⁾														1										
80-																								

定点当たり報告数

保 健 所 別	四国中央	-	-	2.7			3.0							-	-									四国中央
	西 条	-	-	3.0		.8	7.7			.3	.5	.7	.2		1.0									西 条
	今 治	-	-	6.8	.2	.2	1.2		.4		1.4				2.0									今 治
	松 山 市	-	-	3.5	.1	.4	5.6	.2	.2		.4	.3												松 山 市
	中 予	-	-	6.0		1.8	1.5				.5	.5												中 予
別	八 幡 浜	-	-	4.3		.3	1.0	.3	2.0		.3	.3			2.0									八 幡 浜
	宇 和 島	-	-	12.0					1.0		.3	1.0												宇 和 島
愛 媛 県	-	-	5.1	.1	.5	3.6	.1	.4	.1	.5	.4	.0		.6									愛 媛 県	

- 1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。
 2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。
 3) 髄膜炎、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。
 4) オウム病を除く。
 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。
 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。
 *インフルエンザ患者のうち、迅速検査の結果が報告されたもののみ集計(A型・B型の合計数は必ずしも患者数と一致しませんのでご注意ください)。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	中 予	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は9月8日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症（月報） 2021年8月

患者報告数		STD定点									基幹定点						
		性器クラミジア感染症			感性器ヘルペスウイルス感染症			尖圭コンジローマ			淋菌感染症				メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症
		総数	男性	女性	総数	男性	女性	総数	男性	女性	総数	男性	女性				
保健所別	四国中央	1		1										3			四国中央
	西条	1	1		10	9	1	3	3		1	1					西条
	今治	1		1	3	3		1	1		1	1					今治
	松山市	6		6	3		3	1		1	2		2	-	-	-	松山市
	中予	1		1										2			中予
月推移	八幡浜 宇和島							1	1					2			八幡浜 宇和島
	愛媛県	10	1	9	16	12	4	6	5	1	4	2	2	7			愛媛県
	1月前	8	5	3	12	10	2	7	7		7	7		5		1	1月前
	2月前	6	4	2	11	9	2	8	8		3	3		5			2月前
年齢別	3月前	2	1	1	14	12	2	8	8		4	3	1	3			3月前
	0													2			0
	1-4																1-4
	5-9																5-9
	10-14																10-14
	15-19	2		2	1	1					2		2				15-19
	20-24	3		3	2	1	1	1		1	1	1					20-24
	25-29	2	1	1										1			25-29
	30-34				3	2	1	1	1								30-34
	35-39	1		1				1	1		1	1					35-39
	40-44	1		1													40-44
	45-49	1		1				1	1								45-49
	50-54				5	4	1	1	1								50-54
	55-59							1	1					1			55-59
	60-64				1		1										60-64
	65-69																65-69
	70-				4	4								3			70-

定点当たり報告数

保健所別	四国中央	1.0		1.0										3.0			四国中央
	西条	.5	.5		5.0	4.5	.5	1.5	1.5		.5	.5					西条
	今治	1.0		1.0	3.0	3.0		1.0	1.0		1.0	1.0					今治
	松山市	1.5		1.5	.8		.8	.3		.3	.5		.5	-	-	-	松山市
	中予	1.0		1.0										2.0			中予
愛媛県	八幡浜 宇和島							1.0	1.0					2.0			八幡浜 宇和島
	愛媛県	.9	.1	.8	1.5	1.1	.4	.5	.5	.1	.4	.2	.2	1.2			愛媛県

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	中 予	八幡浜	宇和島
S T D 定 点	11	1	2	1	4	1	1	1
基 幹 定 点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は9月8日集計分であり、その後の報告は翌月以降に反映されます。

全国 定点把握感染症 2021年 第33、34週 (2021.8.16 ~ 8.29)

(定点当たり報告数)

	1) インフルエンザ	小児科定点										眼科定点		基幹定点				
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	菌咽頭炎	A群溶血性レンサ球	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) ロタウイルス胃腸炎	3) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎
愛媛県		7.6	.1	.4	3.3	.1	.2	.0	.6	.4	.0		1.4					
近畿 県	香川県	6.7	.0	.3	3.3	.1			.1		.1							
	徳島県	6.9	.1		3.1	.2			.6	.3								
	高知県	8.0	.4	.1	1.0	.1	3.4		.1	.9	.0							
33 週	全 国	.0	2.0	.2	.3	1.9	.1	.3	.0	.3	.3	.1	.0	.2		.0	.0	.0
週	北海道		3.9	.3	.5	.8	.1	.0	.0	.2	.0	.0	.0	.2				
	東北		2.3	.2	.3	1.4	.1	.4	.1	.4	.2	.1	.0	.2			.0	
	関東	.0	1.4	.1	.2	1.5	.1	.1	.0	.3	.2	.1	.0	.3		.0	.0	.1
	甲信越北陸		4.3	.2	.3	1.6	.1	.1	.0	.3	.2	.0		.1		.0		.0
	東海	.0	.6	.1	.3	1.6	.1	.1		.3	.4	.0		.3			.0	.0
	近畿		1.6	.2	.2	2.2	.1	.1	.0	.3	.2	.0		.1			.0	.0
	中国四国		4.6	.1	.5	2.5	.1	.3	.0	.3	.4	.0	.0	.4			.0	.0
九州沖縄		.8	.3	.7	3.2	.1	1.4	.0	.5	.4	.1		.3			.0	.0	

(8.25集計)

愛媛県		7.6	.0	.3	3.1	.0	.5		.4	.3	.0		.4						
近畿 県	香川県	6.0	.0	.3	3.2		.1	.0	.4	.1					.2				
	徳島県	3.0		.1	5.7	.1			.4	.3	.0								
	高知県	5.8	.1	.4	1.4	.1	4.1		.2	1.2					.1	.1	.1		
34 週	全 国	.0	2.1	.1	.4	2.1	.1	.5	.0	.3	.4	.1	.0	.2		.0	.0	.0	
週	北海道		4.2	.4	.8	.8	.1	.1		.2	.1	.0						.0	
	東北	.0	2.4	.1	.4	1.8	.1	.7	.0	.3	.4	.0		.2		.0		.0	
	関東	.0	1.6	.1	.2	1.7	.1	.1	.0	.3	.2	.1		.3				.0	
	甲信越北陸		4.6	.1	.6	2.1	.1	.1		.3	.9	.1		.1		.0		.1	
	東海		.6	.1	.3	1.6	.0	.1	.0	.3	.8	.0	.0	.2			.0		.0
	近畿		1.6	.2	.3	2.5	.1	.2	.0	.3	.3	.0		.2		.0	.0	.0	
	中国四国	.0	4.3	.1	.4	2.6	.1	.5	.0	.3	.6	.0	.0	.2		.0	.0	.0	
九州沖縄		1.0	.3	.7	3.1	.1	2.3	.0	.5	.6	.1	.0	.4			.0	.0		

(9.1集計)

1) 鳥インフルエンザを除く。

2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。

3) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。 4) オウム病を除く。

